

9月号

香春町協力隊だより



▲今年は赤村の協力隊の人も「作り方が知りたい」ということで手伝ってもらいました。

今年も柿渋作りを行いました！今年は裏年だったので、渋柿の数がとても少なかったのですが、ご協力いただいた皆さまのおかげで、なんとか作ることができました。今回から「渋柿の買い取り」を始め、広告も回覧してもらったので、去年までよりもたくさんの方の皆さまが私の活動を知ってくださったようです。この猛暑の中での作業は大変ですが「頑張ってるね！」「応援してます！」と言ってもらえることが何よりの励みです！ご協力いただいた町民の皆さま本当にありがとうございます！

これから柿渋を熟成させて、染まるようになるまで2〜3年かかります。出来るようになるまでご協力いただいた皆さんの顔が浮かぶんだろうな〜と「タイムカプセル」を仕込む気分でした！



もろへつこ柿

鎮西町区
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区
小野沢春輝隊員



▲畑での撮影風景。

香春町の暮らしを都市部に向けて発信するために、現在ポスターを作成しています。過去には、キャンプや焚き火といったテーマをもとに、ポスターを作りました。今回のテーマは「香春町で暮らす」で、香春町に住む家族の一日にフォーカスしました。モデルとなってもらったのは、協力隊OBで現在不動産屋を経営している手島さんご一家です！

先日カメラマンとして、手島さんご家族を撮影しました。自宅での写真やテレワーク中の写真、呉ダムでのピクニック、畑での収穫など身近な生活をテーマに撮影しました。コロナの影響で都市部では生活し辛い雰囲気がある中、香春町のような自然が生活のすぐそばにある環境というのは、今の時代にピッタリなのではないかと思えます。



▲参加者が作っている梅干し

長かった梅雨も明け、待つてましたばかりに梅を干しました。

オンライン開催した「梅干し作り」イベントはスタートから2か月が経過。参加者全員で首を長くして梅雨明けを待ちました。

嬉しいことに、佐賀から参加した人が、2度香春町に来てくださり、月2回開催しているかずらのイベントにも参加してくれました。その日は、かずらイベントからドライブイン香春でお昼ご飯、上野焼香徹山窯、呉ダム渓流公園、採銅所駅舎など香春町のオススメルトを満喫してもらいました。何かのイベントを開催することで、その後もご縁が続いていくのはとても嬉しいです。



半農半X担当

柿下区
小玉篤美隊員



半農半X担当

採銅所4区
三村信也隊員



▲元気に孵った烏骨鶏の雛たち

農業としての家畜飼育を以前から実験的に継続しています。そして今回自宅にて家庭用孵卵器で有精卵を温め始めました。採卵用に平成27年から初生雛を3羽飼育開始、令和元年に5羽(現在採卵中)、今回は卵をかえすところからの挑戦です。孵卵器には鶏の卵を15個(赤玉系の後藤もみじ)と、烏骨鶏の卵を11個入れ、ヒヨコが生まれ始めています。

今後自然養鶏という雌鶏が健康な卵を産めるよう自然に近い環境での飼育を目指し、放牧予定の果樹畑を準備中。周りでも庭先や畑などで飼育開始する養鶏仲間が増えていけばいいなと思っています。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

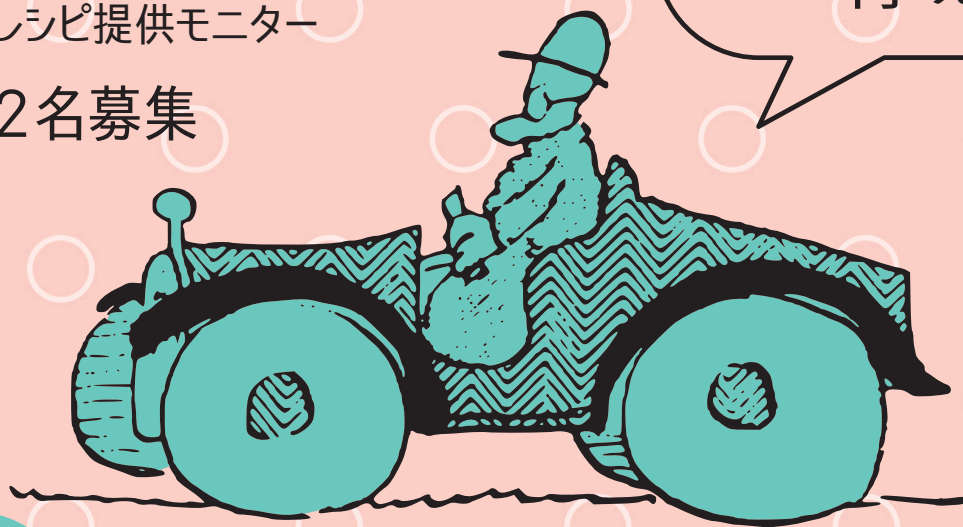
制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

珍しい野菜を 作ってる農家さん 大募集!

レシピ提供モニター

2名募集

9月からでも
たとえば写真のお野菜が
育ちます



コリアンダー



ぐるぐるビーツ



ロマネスコ



紅法師

こんにちは。香春町地域おこし協力隊小玉です。菜食料理家として活動している私は、直売所のヘビーユーザーです！いつも心のこもった野菜を届けてくださり、ありがとうございます！

香春町に移住して1年半。一つ思うことは、筑豊全体でもっと珍しい野菜を購入することが出来たらなあということです。

けれど、作る側にとって

- 珍しい野菜を作っても売れない
- 食べ方がわからないと言われる
- 九州の気候に合わない
- 収量が少ない

など理由は色々あると思うのです。もし食べ方を伝えることが一つの解決策となるのなら、お手伝いできるかもしれないと思い、今回限定モニター2人までレシピ考案と、直売所へのポップ作りのお手伝いをさせていただこうと思います。

～応募条件～

- ①香春町の農家さんであること、もしくは 町外在住でも香春町の道の駅『わぎえの里』に出荷している農家さんであること。
 - ②珍しくて売れなかったなど上記に記載したような悩みがあった人、もしくは今後珍しい野菜を作っていこうと思っている人。
 - ③この野菜珍しいのかわからないけれど、レシピ付きなら売れるのか試したい人。
- *準備もあるため、今回は11月から12月中に収穫予定の野菜に限定します。
*お申し込みの人数が多かった場合は選考とさせていただきます。(締め切り9月30日)

申し込み先 探銅所駅舎内第二待合室

開館時間：9時～17時/水・木休み
TEL/FAX：0947-32-3115
香春町地域おこし協力隊 担当/小玉



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU